

三浦半島地域連合多聞善塾開催!



岡田かずのり、竹田ゆかり両候補予定者から鎌倉市政・政策報告

3月8日(月)18時30分から、鎌倉芸術館集会室(定員160名)で、新型コロナウイルス感染防止対策(マスク・検温・消毒・3密回避)を講じた上、収容人数の1/3以下となる50名参加のもと『三浦半島地域連合・多聞善塾・鎌倉市』を開催しました。

事前に参加者には、新型コロナウイルス感染状況や日程調整が困難なこと(各種会議の設定日や春闘回答など)を説明した上で参加の可否を確認し、開催することとしました。

冒頭、及川議長からは鎌倉市政は厳しい状況であり、今回、連合神奈川・三浦半島地域連合が推薦決定したお二人『岡田かずのり氏』、『竹田ゆかり氏』の政策や決意を聞いて、豊富な知識・経験・政策などがあり、鎌倉市政を任せられるお二人に、構成組織の皆さんのご支援・ご協力をお願いしたいとの話がありました。



挨拶後、はじめに『岡田かずのり氏』からは①市財政の立て直し、②新型コロナウイルス感染対策の充実、③村岡新駅実現などの政策・決意が語られました。

続いて『竹田ゆかり氏』からは、鎌倉市議会の報告・決意として①子どもの学びの保障、②平和・人権の実現③働く環境の格差改善、更には④村岡新駅実現などについての政策・決意が語られました。



続いて『早稲田ゆき衆議院議員』(神奈川4区、鎌倉・逗子・葉山・栄区)より、国政報告と両候補予定者への激励があり、新型コロナウイルス感染拡大により、国の支援策の問題点や支援が届かないなどを課題に挙げ、きめ細かな対応をしていくためにも、『岡田かずのり氏』、『竹田ゆかり氏』を全力で支援し、当選を果たし、両候補予定者と連携(国・県・市)を密にしていくことが重要であることを訴えました。



最後は酒井議長代行から、「本日の多聞善塾で話を聞いて鎌倉市を託せる議員であることを確信、是非とも皆さんの支援を頂きたい。」との閉会挨拶後、異例の形式ですが、参加者の発声なく一回のみの団結ガンバローで多聞善塾を終了しました。